

【周知依頼】 デジタル推進人材育成プログラム「マナビ DX Quest」の受講生募集について

経済産業省では、地域企業・産業の AX/DX（AI トランスフォーメーション/デジタルトランスフォーメーション）の実現に向け、
ビジネスの現場における課題解決の実践を通じた能力を磨くため、デジタル推進人材育成プログラム「マナビ DX（デラックス） Quest」を実施します。

マナビ DX Quest は、

- （1）企業データに基づく実践的なケーススタディ教育プログラム（以下「ケーススタディ教育プログラム」という。）及び
- （2）地域の中小企業との協働による、デジタル技術を活用した協働プログラム（以下「地域企業協働プログラム」という。）

からなります。

今期の（1）ケーススタディ教育プログラムの受講生を以下のとおり募集しています。

1. プログラム概要

- （1）ケーススタディ教育プログラム（7月下旬開始予定） ※今回募集対象

参加者が情報交換して学び合い・教え合いながら、与えられた課題を解決していく、PBL（Project-based Learning：プロジェクト型学習）を中心に据えたプログラムです。

約3ヶ月間のPBLで、AIによる需要予測やデータ分析による収益改善等の実際の企業課題をテーマにした複数のケーススタディ教材から選択し、ビジネス課題からデジタル課題まで、AX/DXを推進し組織を変革する一連のプロセスを一気通貫で学習することができます。全てのプログラムがオンラインで提供されますので、御自身の都合の良い時間で受講いただけます。

- （2）地域企業協働プログラム（秋以降開始予定） ※6月後半以降募集開始予定

約2ヶ月から3ヶ月間、地域の中小企業の課題にチームで取り組むプログラムです。

中小企業の経営者・担当者との協働を通じて、ケーススタディ教育プログラムで学んだスキルを用いて、実際に現場でAX/DXを推進する際の難しさやポイントを学ぶことができます。

※参加要件はプログラムにより異なりますが、ケーススタディ教育プログラム修了（過年度を含む）を参加要件とするプログラムがあります。

マナビ DX Quest を通して、企業における AX/DX 推進のプロセスを学ぶとともに、志を同じくする幅広いデジタル人材とのつながりを構築することができます。

※ケーススタディ教育プログラムは、令和8年度地域デジタル人材育成・確保推進事業費（企業データに基づく実践的なケーススタディ教育プログラム事業）補助金に係る交付決

定事業者により実施します。

実施時期等は事業者により異なりますので、詳細はマナビ DX Quest ホームページ
(<https://dxq.manabi-dx.ipa.go.jp/>) にて御確認ください。

2. 応募方法

ケーススタディ教育プログラムについて、以下のとおり募集しますので、ぜひ御応募ください。

応募締切は、7月中旬の予定です（プログラムにより異なる）。なお、定員に達し次第、早期に締め切る場合があります。

今期は2事業者によるプログラムを提供します。参加を御希望の方は、マナビ DX Quest ホームページ (<https://dxq.manabi-dx.ipa.go.jp/>) にて各事業者が展開するプログラムの開催概要・募集要項等を御確認いただき、各事業者の応募方法に従って御応募ください。

3. 事業ホームページ

マナビ DX Quest ホームページ (<https://dxq.manabi-dx.ipa.go.jp/>) (御応募・詳細情報は、こちらから御確認ください)

マナビ DXQuest について（経済産業省ホームページ）

(https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinzai/manabi-dx-quest.html)

（お問い合わせ先）商務情報政策局情報技術利用促進課

電子メール：bzl-digital@meti.go.jp

電話：03-3501-1511（内線 3971）

経済産業省 製造産業局 素材産業課

〒100-8901 東京都千代田区霞が関1丁目3番1号

TEL：050-3091-1812
